

2018 年度事業報告

2018 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 道普請人

1. 事業の成果

事業国	事業名	資金源
a) ケニア	1. マサイの人々の暮らしと環境との調和に向けた子供たちへの環境教育と天然林保全(トヨタ環境 18/19)	トヨタ環境活動助成プログラム 2017 年度
	2. ケニア自然水源の衛生的な利用環境整備と衛生教育	TOTO 水環境基金
	3. 道直し・環境保全プロジェクト	公益信託経団連自然保護基金 2018 年度
	4. 半乾燥地の女性グループが行う次世代に繋がる緑の環境づくり、地域の緑化活性化プロジェクト	緑の募金公募事業、公益社団法人 国土緑化推進機構
b) ウガンダ	1. 現地の材料と地元の若者参加型で行う土のう工法を用いたコミュニティ・アクセス道路補修事業(第1期)	外務省 H30 年度 NGO 連携無償資金協力事業 (N 連)
c) ガンビア	1. 若者の雇用創出による持続可能な平和構築	ILO (日本政府補正予算事業)
d) ブルキナファソ	1. 農民組織の持続的な活性化に向けた「土のう工法」を用いた農道改築事業(第3フェーズ)、(N 連 III 年目)	外務省 H29 年度 NGO 連携無償資金協力事業 (N 連)
	2. ブルキナファソ西部における住民参加型地方道路整備事業 第二フェーズ	(公財) 日本国際協力財団 助成事業
e) ルワンダ	若者の持続的な雇用創出に向けた現地資材を活用した労働集約型未舗装道路整備事業 第1, 2 フェーズ (N 連 I, II 年目)	外務省 H29 年度 NGO 連携無償資金協力事業 (N 連)
f) マダガスカル	マダガスカル国第四次小学校建設計画に係るソフトコンポーネント・通学路整備	JICA 事業, 毛利建築設計事務所
g) ミャンマー	1. 官民連携での地方道路整備体制確立に向けた未舗装道路改修事業(第2, 3 フェーズ) (N 連 V, VI 年目)	外務省 H29, 30 年度 NGO 連携無償資金協力事業 (N 連)
	2. 京都大学総合生存学館海外インターンシップ支援業務	京都大学総合生存学館
h) パプアニューギニア	ブーゲンビル自治州における住民参加による生活道路維持管理事業(第2フェーズ) (N 連 II 年目)	外務省 H29 年度 NGO 連携無償資金協力事業 (N 連)
i) 日本	講演、広報活動	団体自己資金

2. 事業の実施に関する事項

1. 事業名、2. 事業内容、3. 事業実施期間、4. 事業実施国・地域、5. 従事者数、6. 裨益者、7. 事業費について下記にまとめる。

a) ケニア

ケニア_1

事業名)

マサイの人々の暮らしと環境との調和に向けた子供たちへの環境教育と天然林保全 (トヨタ環境 18/19)

事業内容)

- 苗木づくりに向けた技術支援
- 苗木生産組織強化
- 小学校での環境教育、水タンクの設置

事業期間)

2018年4月から2019年3月

実施国、地域)

ケニア共和国、ナロック郡

従事者数)

2名 (木村、岩村)

裨益者)

ナロック郡対象コミュニティ 550名

事業費)

2,656,993円

ケニア_2

事業名)

ケニア自然水源の衛生的な利用環境整備と衛生教育 (2018年度 TOTO 水環境基金)

事業内容)

- 農民組織への土のうによる農道整備研修教材の作成
- 農民組織への土のうによる農道整備研修成果の調査とその結果に基づく研修手順提案

事業期間)

2018年4月から2019年3月

実施国、地域)

ケニア共和国、ナンディ郡

従事者数)

2名 (木村、福林、岩村)

裨益者)

チェプコヨ・コミュニティ 750名

事業費)

1,898,343円

ケニア_3

事業名)

道直し・環境保全プロジェクト (公益信託経団連自然保護基金 2018年度)

事業内容)

- 苗木づくりに向けた技術支援
- 苗場への道路整備
- 新型かまどの設置

事業期間)

2018年4月から2019年3月

実施国、地域)

ケニア共和国、ニエリ市

従事者数)

2名 (木村、岩村)

裨益者)

ニエリ市対象コミュニティ 111名

事業費)

916,282円

ケニア_4

事業名)

女性グループが半乾燥地で行う樹木苗生産、地域の緑化活性化プロジェクト (緑の募金公募事業、公益社団法人 国土緑化推進機構)

事業内容)

- 苗木づくりに向けた技術支援
- 苗木生産組織強化
- 植樹のための技術支援

事業期間)

2018年7月から2019年6月

実施国、地域)

ケニア共和国、キツイ郡

従事者数)

2名(木村、岩村)

裨益者)

キツイ郡対象コミュニティ70名

事業費)

658,882円

b) ウガンダ

事業名)

現地の材料と地元の若者参加型で行う土のう工法を用いたコミュニティ・アクセス道路補修事業(第1期)(外務省H30年度NGO連携無償資金協力事業(N連))

事業内容)

- a. 住民参加による農道整備事業
- b. 若者雇用促進に向けた研修

事業期間)

2019年2月~2020年2月

実施国、地域)

ウガンダ共和国、カンパラ市、ワキソ県

従事者数)

2名(木村、岩村)

裨益者)

道路整備研修に参加する住民150人

事業費)

3,718,319円

c) ガンビア

事業名)

若者の雇用創出による持続可能な平和構築(ILO(日本政府補正予算事業))

事業内容)

- a. インフラ整備・復旧に係る職業訓練の質の向上のために、若者や帰還民250名を対象に土のうを用いた道直し訓練

事業期間)

2018年9月~2019年2月

実施国、地域)

ガンビア共和国、カンパラ市、ワキソ県

従事者数)

3名(木村、福林、岩村)

裨益者)

道路整備研修に参加した住民250人

事業費)

1,108,447円

d) ブルキナファソ

ブルキナファソ_1

事業名)

農民組織の持続的な活性化に向けた「土のう工法」を用いた農道改築事業(第3フェーズ)、(N連III年目)

事業内容)

- a. 住民参加による農道整備の実施と技術移転
- b. 未舗装道路整備アソシエーションの設立支援と能力強化
- c. 道路管理者、行政官、NGO、ドナー機関等への土のう工法紹介

事業期間)

2017年11月から2018年11月

実施国、地域)

ブルキナファソ共和国、カスケード州コモエ県、オート・バッサン州ウエ県

従事者数)

3名(木村、森重、田川)

裨益者)

土のうによる道路整備やその研修に参加した、コモエ県、ウエ県の住民100名、道路沿線住民約1,500名

事業費)

12,639,302円

ブルキナファソ_2

事業名)

ブルキナファソ西部における住民参加型地方道路整備事業(フェーズ2)

事業内容)

- a. 住民参加による農道整備の実施と技術移

転

- b. 道路管理者、行政官、NGO、ドナー機関等への土のう工法紹介

事業期間)

2018年4月から2019年3月

実施国、地域)

ブルキナファソ共和国、バンフォラ市

従事者数)

3名(木村、森重、田川)

裨益者)

土のうによる道路整備やその研修に参加した、バンフォラ市の住民100名、道路沿線住民約500名

事業費)

4,922,612円

e) ルワンダ

事業名)

若者の持続的な雇用創出に向けた現地資材を活用した労働集約型未舗装道路整備事業第1,2フェーズ

事業内容)

- b. 住民参加による農道整備事業
c. 若者雇用促進に向けた研修

事業期間)

2018年4月～2019年3月

実施国、地域)

ルワンダ共和国、北部州ルリンド郡、ガケンケ郡、西部州ニヤマシュケ郡、ルシジ郡

従事者数)

3名(木村、岩村、中島)

裨益者)

道路整備研修に参加する住民74人、道路沿線住民500人

事業費)

28,559,444 (27,566,682 + 992,762)円

f) マダガスカル

事業名)

「マダガスカル国第四次小学校建設計画」に係

るソフトコンポーネント・通学路整備

事業内容)

- a. 小学校関係者との通学路整備

事業期間)

2018年9月

実施国、地域)

マダガスカル共和国、トアマシナ

従事者数)

3名(木村、田川、福林)

裨益者)

トアマシナ通学路利用者、作業参加者100人

事業費)

1,261,090円

f) ミャンマー

ミャンマー_1

事業名)

官民連携での地方道路整備体制確立に向けた未舗装道路改修事業(第2,3フェーズ)(N連V,VI年目)

事業内容)

- a. 住民参加による農道整備、橋梁建設、CSO研修

事業期間)

2018年4月～2019年3月

実施国、地域)

ミャンマー連邦共和国、エーヤワディ地域、カレン州、シャン州、マグエ地域、ネピドー連邦直轄領

従事者数)

7名(木村、田中、堀内、田川、庄司、斎藤福林)

裨益者)

事業実施地域の住民約700人

事業費)

31,813,694円(25,462,719円+6,350,975円)

ミャンマー_2

事業名)

京都大学総合生存学館海外インターンシッ

プ支援業務

事業内容)

- a. 京都大学総合生存学館海外インターンシップ実施のための支援業務

事業期間)

2018年4月～2018年10月

実施国、地域)

ミャンマー連邦共和国、ネピドー連邦直轄領

従事者数)

3名(木村、福林、庄司)

裨益者)

インターンシップ生 12名、受入農村の住民約300人

事業費)

656,710円

g) パプアニューギニア

事業名)

ブーゲンビル自治州における住民参加による生活道路維持管理事業(第2フェーズ)

事業内容)

- a. ブーゲンビル自治州における現地材料、住民参加による農道整備事業

事業期間)

2018年4月～2018年10月

実施国、地域)

パプアニューギニア、ブーゲンビル州、ブカ島、ブーゲンビル島

従事者数)

3名(木村、吉田、福林)

裨益者)

アラワ県、ピルアナ村、バリアナ村の住民約700人

事業費)

15,960,708円

h) 国内

事業名)

国内・講演・広報など共通事業

事業内容)

- a. 各地で講演会、展示会、広報資料作成、配布

事業期間)

2018年4月～2019年3月

実施国、地域)

日本国内

従事者数)

10名(木村、岸田、日下部、児島、瀧川、田中、若山、中井、福林、須摩谷)

裨益者)

国内、不特定多数

事業費)

2,486,247円